

---

## 「やってみたい！」に出会う夏の体験型eスポーツイベント 肢体不自由児対象のパラeスポーツ・フェスタ2025、8月に開催！

---



認定NPO法人フローレンス(東京都千代田区、代表理事:赤坂 緑)とテクノツール株式会社(東京都稲城市、代表取締役:島田 真太郎)は、肢体不自由のあるお子さんを主な対象とした体験イベント「パラeスポーツ・フェスタ2025～インクルーシブ・テックで遊ぼう!～」を、2025年8月6日(水)に開催します。

体を自由に動かすことが難しいお子さんたちが、テクノロジーを使って自分のやってみたいことにチャレンジしたり、友達とつながったりするなど、世界を広げて楽しんでいる事例が出始めています。テクノロジーの先にあるこどもたちの豊かな世界の広がりを、作業療法士などの専門家、支援機器開発・販売企業、寄付企業とともに応援していきます。

---

### イベント概要

---

- 開催日時:2025年8月6日(水) 第1部 14:00~/第2部 16:30~(入替制)
- 会場:TUNNEL TOKYO(住友不動産大崎ガーデンタワー9F)  
JR・りんかい線「大崎駅」南口 徒歩6分
- 対象:肢体不自由のあるお子さんとそのご家族 全30組

---

## 開催の経緯

---

テクノロジーの活用により肢体不自由のお子さんの世界が広がる可能性に着目し、**2024年**に初開催した「パラeスポーツ・フェスタ」。



わずかな力で操作できる入力デバイスや視線入力装置などのインクルーシブ・テクノロジー（以下、「インクルーシブ・テック」）を用いて、市販のゲームを体験するイベントです。

「『みんなと一緒に遊ぶ・楽しむ』をテクノロジーで可能にすることを広く伝えるイベント」と評価され、一般社団法人日本イベント産業振興協会（JACE）主催の、国内外の優れたイベントを表彰する【JACEイベントアワード（<https://award.jace.or.jp/>）】「学生・NPO・各種団体・個人部門」にてゴールド賞を受賞しました。

自分の体の状態に合わせたインクルーシブ・テックを使うことで、初めてゲームを楽しめたと喜ぶお子さんもあり、参加者からは大きな反響がありました。一方で、自宅で継続的に活用するにはハードルがあるという声もありました。

- 「とても楽しかったけど、家では何から始めていいかわからない」
- 「機器が高額で手が出しにくい」
- 「家に帰ってからも継続的なサポートがあるといいのに...」

こうした声をふまえ、今回はより家庭への導入につながるスマホ・タブレットを使った遊びや、イベント当日はもちろんその後も専門家による丁寧な相談サポートを強化。テクノロジーに初めて触れるご家庭にもやさしい設計にアップデートしました。

---

## パラeスポーツ・フェスタ2025の特徴

---

1



「なにから始めたらいい？」に答える、選りすぐり機器が集結！

障害のあるお子さんがテクノロジーを使うにあたって、「どんな機器が合うか？」「どう始めたらいいか？」といった最初の壁があります。

しかし、支援機器と出会う場も少なく、ご家族は日々の生活やケアにより情報収集する時間も精神的な余裕がありません。本イベントでは、テクツールが取り扱う多様な入力デバイス、コントローラー、ゲーム、おもちゃなどを多数ご用意しました。たくさんの選択肢のなかから自分に適したものを見つけることができます。

## 2. iPadやiPhoneで遊べるゲームやおもちゃも用意 家庭での第一歩を後押し

昨年の参加者から多く寄せられたのが、「家庭での導入が難しい」という声。支援機器は高額なため、ゲーム機器と合わせて購入すると金銭的な負担が大きくなります。

そこで今回は、スマートフォンやタブレットで遊べるゲームやおもちゃも用意しました。高額な機器を購入する前に、「まずは家にあるものでどう始めるか」のイメージをつかむことができます。



## 3. 鍵は「お子さんに合う支援機器と遊び方のマッチング」

イベント後も含め専門家がしっかりサポート



テクノロジーの活用には、お子さんの体の状態や取り組みたい活動に合わせて本人に合う機器を提案する「見立て」が重要です。

当日は、作業療法士や作業療法を学ぶ学生が家庭ごとに付き添い、お子さんに合う機器と遊び方を提案します。さらに、eスポーツ・支援技術活用の第一人者である田中栄一氏(国立病院機構北海道医療センター)や小林大作氏(株式会社アシテック・オコ代表)にもご参加いただき、お子さんたちの「やってみたい」「できるんだ」という体験を後押しします。

また、今回のイベントをきっかけに日常的にゲームを楽しめるよう、ご希望の方にはテクノツールの専門スタッフが自宅への訪問も行い、お子さん一人ひとりの身体の状態や生活環境に合った機器やセッティングについて提案や導入支援をします。

## 体験コンテンツ一覧(予定)

イベントでは、身近なものから最先端のものまで、さまざまなテクノロジーを体験することができます。ゲームで遊ぶことにハードルを感じているお子さんやご家族に、「自分にもできる!」「一緒に楽しめる!」というワクワクや喜びを感じていただける場を提供します。

### 01 eスポーツ体験

「ぶよぶよeスポーツ」「スイカゲーム」などの市販ゲームを、さまざまな入力機器で体験



### 02 大型LEDビジョンでの対戦チャレンジ

会場自慢の映像設備を活かした迫力あるステージ対戦



### 03 お子さんに合う支援機器の選択と遊び方を専門家がサポート

作業療法士や作業療法を学ぶ学生が付き添い、お子さんに合う機器を共に考える



### 04 最新機器の体験ブース

分身ロボット「OriHime」の遠隔操作体験/アームサポート「MOMO」/ウェアラブルスイッチ「ニューロノード」など



---

## 協力企業・団体一覧(※五十音順)

---

- 共同主催:認定NPO法人フローレンス(事務局)／テクノツール株式会社
- パートナー:セガサミーホールディングス株式会社／TUNNEL TOKYO／日本オラクル株式会社／PagerDuty株式会社
- 協賛:花王株式会社／花王ハートポケット倶楽部／公益財団法人 小林製薬青い鳥財団
- 協力:サントリーホールディングス株式会社 / DAIKO XTECH株式会社 / 一般社団法人東京都作業療法士会
- 企画アドバイザー:株式会社アシテック・オコ
- 企画・制作:GLOE株式会社

---

## 認定NPO法人フローレンスについて

---

「子どもたちのために、日本を変える」。

フローレンスは日本の子ども・子育て領域に関わる課題解決と価値創造に取り組む、国内最大規模の認定NPO法人です。

日本初の訪問型・共済型病児保育事業を2004年に設立し、こどもの虐待、こどもの貧困、障害児家庭の支援不足、親子の孤立の課題を解決するため、多様な保育事業を運営するほか、全国で「こども宅食」「おやこよりそいチャット」「にんしん相談」「赤ちゃん縁組」などの福祉事業と支援活動、政策提言を行っています。

- 認定NPO法人フローレンス: <https://florence.or.jp/>

---

## テクノツール株式会社について

---

「本当の可能性に、アクセスする。」をコンセプトに、1994年創業以来、PCやスマートフォン等への入力操作をアシストすることにより、肢体不自由者の働く、学ぶ、遊ぶなど様々な場面における自己実現や社会参加を後押ししてきました。

近年ではテレビゲームの操作支援も手掛けており、Nintendo Switch公式の障害者向けコントローラー「Flex Controller」の開発監修および販売を担当。さまざまな可能性に挑みながら、“ツール”の先に広がるゆたかな出会いと体験を追求していきます。

- テクノツール株式会社: <http://www.ttools.co.jp/>

---

<本件に関するお問い合わせ>

認定NPO法人フローレンス 広報担当:清野、森下、高橋、錦織

メールアドレス:[spr@florence.or.jp](mailto:spr@florence.or.jp) 連絡先:03-6811-0903

取材申し込み:<https://florence.or.jp/publicform>